

## 前回定例会（平成19年8月1日）以降の行政の動き

平成19年9月5日  
原子力安全・保安院  
原子力安全地域広報官

### 1. 平成19年新潟県中越沖地震における東京電力㈱柏崎刈羽原子力発電所の影響について（第12報～第22報：8月1日～30日）

原子力安全・保安院は、東京電力㈱から、柏崎刈羽原子力発電所のプラント状況について情報提供を受けた。現地の保安検査官が、東京電力㈱が調査したプラント状況について、発生原因等、詳細の事実確認作業を実施した。また、主排気筒放射線モニタおよびモニタリングポストに有意な変動は確認されなかった。

### 2. 柏崎刈羽原子力発電所への国際原子力機関（IAEA）調査団の派遣について（8月2日）

IAEA から7月19日に国際協力の観点からの調査団派遣の申し出があり、原子力安全・保安院から20日及び23日にその受け入れを表明して以来、両者において調整してきたところIAEAより8月6日～10日に調査団が来日する旨の連絡があった。

### 3. 調整運転中の中部電力㈱浜岡原子力発電所5号機における平均出力領域モニタ（APRM）動作不良に伴う原子炉出力降下の原因と対策に係る報告及び検討結果について（8月3日）

中部電力㈱浜岡原子力発電所5号機（改良型沸騰水型：定格電気出力126万7千キロワット）において、平成19年7月5日、原子炉熱出力を降下させた事象に関し、中部電力㈱は、原子力安全・保安院に対し、原因と対策に係る報告書を提出した。

### 4. 中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会第2回開催（8月8日）

原子力安全・保安院は、中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会（第2回）をオフサイトセンターにおいて開催した。

### 5. 新潟県中越沖地震による柏崎刈羽原子力発電所への影響に関する IAEA 調査団報告書（結論部分）の発表について（8月18日）

国際原子力機関（IAEA）より、調査団の報告書（結論部分）が発表された。IAEAは「放射性物質の漏えいによる個人の被ばく量は規制値に比べて大変低いと評価された」とするなど、原子力安全・保安院の従来の見解と同様の見解を示した。

### 6. 耐震安全性評価（耐震バックチェック）の実実施計画の見直しに関する電力会社等からの報告について（8月20日）

原子力安全・保安院は、各電力会社等から耐震バックチェックの実実施計画の見直しについて報告を受けた。

### 7. 東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所における平成19年新潟県中越沖地震時に取得された地震観測データの分析結果について（その2）（8月22日）

「平成19年新潟県中越沖地震」の余震時に柏崎刈羽原子力発電所で取得された観測記録に基づく同発電所1～7号機の原子炉建屋基礎版の最大加速度、加速度時刻歴波形等を取りまとめた報告書（第二報）が東京電力㈱より原子力安全・保安院へ提出された。

### 8. 自衛消防及び情報連絡・提供に関するWGの開催（8月27日）

原子力安全保安院は、中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会第1回中越沖地震における原子力施設に関する自衛消防及び情報連絡・提供に関するWGを開催した。

以上